



・納涼花火大会(4日、19時30分～)

# おまつり会場マップ

- ▶ 鼓笛隊パレード(4日、14時30分～)
- ▶ 民踊流し(4日、16時30分～)
- ||||▶ 阿波踊り(5日、16時15分～)



## 市長の主な動き

○6/1…辞令交付式 ○6/5～22…市議会第2回定例会 ○6/6…全国市長会議 ○6/19…節電対策会議 ○6/21…県市町村職員共済組合組合会 ○6/23…川越総合卸売市場(株)定時株主総会・取締役会・臨時株主総会 ○6/26…ホンダ硬式野球部都市対抗野球大会出場報告 ○6/27…定例庁議 ○6/28…白寿訪問、上下水道事業審議会 ○6/29…全国基地協議会・防衛施設周辺整備全国協議会合同役員会・合同定期総会・要望活動

ホンダ硬式野球部・長谷川監督と

先日、新狭山のアダプトプログラム「ベコニアを植える集い」で、パンジーの除去、除草、ベコニアの苗の植えつけ作業に最後まで参加させていただきました。昔のような姿勢での作業は、とても無理でしたが、腰の痛みとともに家族総出で行った夏の畑仕事を思い出し、懐かしさを感じました。

## 市長随想

### 辛かった畑の草取り

梅雨時の雑草の繁殖力は旺盛で、3日も目を離すと畑一面に繁茂し、草畑と化してしまいます。

50年も前になりますが、就農したころの私は、暑さ厳しい6月から8月にかけての草取りが大嫌いでした。母から、草取りは腰を落として作業するものではない、ひざを立て腰を折って(ミレー)の落ち穂拾いの光景のように行わなければ能率は上がらないと教え込まれました。今考えてみれば、手作業ではそうするしかなかったとはいえ、長年、前かがみの姿勢で草取りを行っていたこともあり、高齢になってからの母は、腰が曲がってしまったのでしょうか。今では農作業も機械化が進み、少しは手作業から解放されましたが、重労働であることには変わりありません。



狭山市長 仲川幸成  
似顔絵・花倉正喜氏